

ウォーム・ボディーズ (2013)

WARM BODIES

メディア 映画
ジャンル ホラー ロマン스 青春
製作国 アメリカ
色彩 Color
時間 98分
初公開日 2013/09/21
公開情報 アスミック・エース
映倫 G

【キャッチコピー】
世界の終わりに、恋が襲ってきた。

【解説】
「マンディ・レイン 血まみれ金髪女子高生」「50/50 フィフティ・フィフティ」のジョナサン・レヴィン監督が人気YA小説『ウォーム・ボディーズ ゾンビRの物語』を映画化し、全米で予想を超えるスマッシュ・ヒットとなった青春ゾンビ・ラブコメディ。人間の女の子に恋した純情ゾンビ青年の一途で不器用な禁断の恋の行方を、ユーモラスかつハートウォーミングに綴る。主演は「シングルマン」「X-MEN：ファースト・ジェネレーション」のニコラス・ホルト。ヒロインには「明日、君がいない」「アイ・アム・ナンバー4」のテリーサ・パーマー。共演にロブ・コードリー、ジョン・マルコヴィッチ。
近未来の地球。街にはゾンビがあふれ、生き残った人間は砦を築いて身を潜める日々を送っていた。ゾンビの中には完全に感情や思考能力を失い、ひたすら獰猛な“ガイコツ”と呼ばれる種族も跋扈していたが、Rは、今はまだわずかに人間らしい意識を残すゾンビの青年。ある日、仲間のゾンビと食料を求めて人間狩りに出向いたRは、物資調達に来ていた人間たちを発見するが、思いがけず一人の女の子ジュリーに一目惚れしてしまう。そして、ゾンビに囲まれ絶体絶命の彼女を助けるという行動に出る。最初はRに恐怖しか感じていなかったジュリーだったが、彼のつたないながらも純粋な優しさに触れ、次第に心を開いていく。そんなジュリーとの交流を重ねる中で、ある変化が生じていくRだが…。

【クレジット】		
監督	ジョナサン・レヴィン	Jonathan Levine
製作	ブルーナ・パパンドレア	Bruna Papandrea
	デヴィッド・ホバーマン	David Hoberman
	トッド・リーバーマン	Todd Lieberman
	ローリー・ウェブ	Laurie Webb
製作総指揮	コーリ・シェパード・スターン	Cori Shepherd Stern
	ニコラス・スターン	Nicolas Stern
原作	アイザック・マリオン	Isaac Marion
		『ウォーム・ボディーズ ゾンビRの物語』（小学館刊）
脚本	ジョナサン・レヴィン	Jonathan Levine
撮影	ハビエル・アギーレサロベ	Javier Aguirresarobe

プロダクションデザイン	マーティン・ホイスト	Martin Whist	
衣装デザイン	ジョージ・L・リトル	George L. Little	
編集	ナンシー・リチャードソン	Nancy Richardson	
音楽	マルコ・ベルトラミ	Marco Beltrami	
	バック・サンダース	Buck Sanders	
音楽監修	アレクサンドラ・パットサヴァス	Alexandra Patsavas	
出演	ニコラス・ホルト	Nicholas Hoult	R
	テリーサ・パーマー	Teresa Palmer	ジュリー
	ロブ・コードリー	Rob Corddry	M
	デイヴ・フランコ	Dave Franco	ペリー
	アナリー・ティプトン	Analeigh Tipton	ノラ
	コリー・ハードリクト	Cory Hardrict	ケヴィン
	ジョン・マルコヴィッチ	John Malkovich	グリジオ大佐